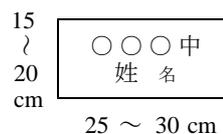


第39回沖縄県中学校新人シングルスバドミントン選手権大会(案2)

※ 大会1日目の監督会(確認)にて正式決定

1 本大会運営規定

- (1) 1,2日目は8:30開場、8:45監督会議(放送で呼びかけ)、9:00開会式(開始式)、式終了後試合開始とする。3日目は男女とも那覇市民体育館で、9:00より試合開始とする。
- (2) トーナメント方式で行い、2年生の部と1年生の部を設ける。
- (3) 1日目は、男女とも1年生の部を行い、2日目は、男女とも2年生の部を行う。
- (4) 1日目(1年の部)の進行は、男子4回戦(試合番号206)、女子4回戦(試合番号605)まで、2日目(2年の部)の進行は、男子4回戦(試合番号173)、女子4回戦(試合番号567)まで行う。ただし、最終コールは、6:00を予定する。消化できなかった試合は3日目に行う。
- (5) 3日目は、男女各部ともに、決勝まで及び表彰式・閉会式を行う。
- (6) 男子1年・2年の部、女子2年の部は、ベスト16の決定まで15点3ゲームマッチ、14対14になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、20点を上限とする。女子1年生の部は、ベスト16の決定まで11点3ゲームマッチ、10対10になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、15点を上限とする。
- (7) 1年男子5回戦(試合番号207)、1年女子7回戦(試合番号654)、2年男子5回戦(試合番号174)、2年女子7回戦(試合番号616)からは正式ルール(21点制)で行う。20対20になった場合は、2点差がつくまで行う。ただし、30点を上限とする。
- (8) インターバルは、21点3ゲームマッチの場合は11点で1分以内、ゲーム間は2分以内で行い、それ以外はゲーム間のみ2分以内とする。
- (9) 連続試合は15分以上の間隔を空ける。
- (10) 主審は敗者審判とする。審判用紙は本部から各コートへ届けるので、敗者は自分が試合をしたコートで待機しておくこと。線審及び得点係は各対戦校から1名ずつ出すこと。
- (11) 試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時に認める。
- (12) 水分補給も、原則としてインターバル時に認める。但しスクイズボトルを使用すること。
- (13) ベンチ入りは、選手・監督・マネージャー又はコーチとする。コーチは教員又は県中体連の登録者とする。これ以外の者の1階メインアリーナでの応援を禁止する。サブコートでの応援は壁側で行うこととする。
- (14) 監督、コーチまたはマネージャー席を設ける。チェンジエンドの際、監督、コーチまたはマネージャーは移動すること。
- (15) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。ただし、試合の遅延行為に成らないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。選手はアドバイスすることができない。
- (16) インターバル時には、アドバイスを受けることができる。ただし、ゲーム間及び3ゲーム目の11点でのアドバイスはチェンジエンドをしてから受けること。
- (17) インプレイ中の応援はベンチ・応援団とも認めない。
- (18) 朝のメインアリーナ及びサブコートでの練習は認めない。
- (19) 試合のコール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権と見なすこともある。
- (20) 那覇市民体育館メインアリーナ1階フロアーへはコールされてから入場すること。尚、出入り口は舞台に向かって左、舞台側の出入り口1カ所とする。
- (21) 競技ウェアは、日本バドミントン協会審査合格品(但し、ハーフパンツ着用の場合は膝にかからないもの)とする。
- (22) スパッツはズボン及び、コートからはみ出さないように着けること。
- (23) ソックスについては、くるぶしが隠れるものを履くこと。
- (24) ゼッケンは布地とし、上着の背面中央部に右図のような規格で学校名姓を黒または濃紺色の楷書で明記すること。同姓の選手がいる場合は名前の頭文字を記すこと。ゼッケンの無い者は没収試合とすることもある。紙のゼッケンは認めない。四角を留めることとする。
- (25) はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、ブレスレット・ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
- (26) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び、行為をしたものは、協議の上没収試合とすることもある。



2 注意事項

- (1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空きコートでの練習は認めない。
- (2) 体育館シューズで外に出ないこと。
- (3) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- (4) ゴミは必ず持ち帰ること。なお、ゴミ袋は本部でも準備します。
- (5) 応援席での飲み物、食べ物の片づけを徹底すること。(こぼしたもののふき取りなど)
- (6) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底して下さい。

3 その他

- ※ 沖縄県強化選手及び沖縄県選抜チーム(選抜選手)の結成
男女、各学年のベスト4以内の選手を、沖縄県強化選手の候補選手とする。
- ① 12月熊本オープン大会(男女団体5~7名)
 - ② 2月九州オープン大会(男子3~5名、女子3~5名)
 - ③ 3月全日本中学生選手権大会(②と同メンバー)に参加します。

~~~~~は大会当日の監督会で報告します。